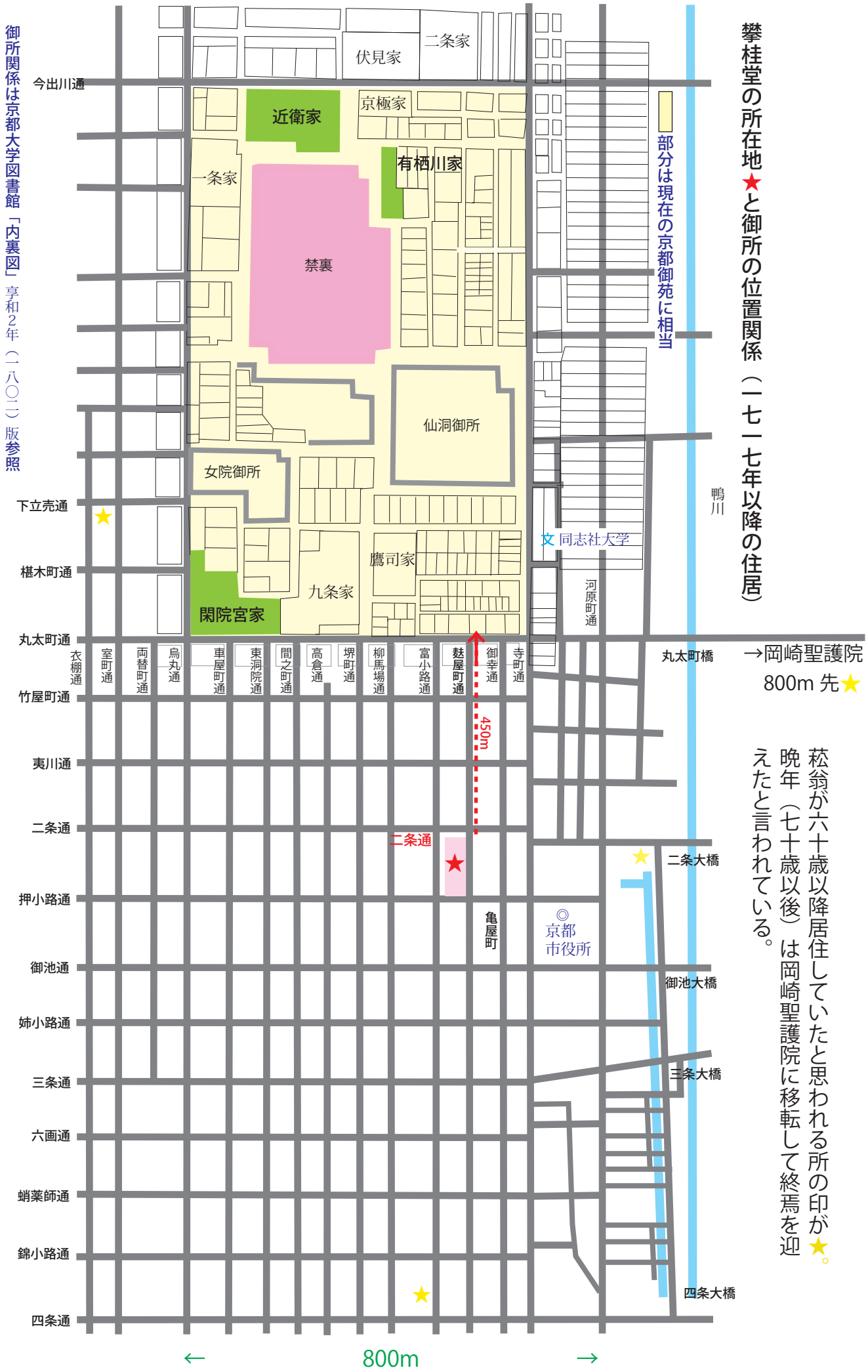
攀桂堂の所在地★と御所の位置関係（一七一七年以降の住居）



茲翁が六十歳以降居住していたと思われる所の印が★。晩年（七十歳以後）は岡崎聖護院に移転して終焉を迎えたと言われている。